

MEIJI
GAKUIN
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2018年3月23日

子どもの環境を整備し、家族を支援する新しい研究学会 「日本離婚・再婚家族と子ども研究学会」発足 4月14日、明治学院大学で設立大会を開催します

親の離婚や再婚といった、大人が作りだした環境に対して、子どもは無力です。最近やや減少傾向とはいえ、親権を行わなければならない子のいる離婚件数は2016年の1年間に12万件を超えており、親の離婚を経験した子どもの数はこの年だけで21万人以上にのぼります。困難な生活状況にあっても、すべての子どもたちが安心して希望を持って暮らせる社会を構築するのは大人の側の責任ではないでしょうか。

今春、子どもの育ちにかかわる多様な分野の研究者や実務家・実践家が協働し、親の離婚・再婚を経験した子どもの環境を整備し、家族への支援を探求することを社会的使命とする新しい研究学会が発足します。

2018年4月14日(土)、明治学院大学白金キャンパスにおいて、学会設立大会を開催します。記念講演として家庭問題情報センターの山口恵美子氏をお招きし、離婚家庭の養育費・面会交流支援の課題と展望についてご講演いただきます。

研究者、実務家(機関や施設、団体等に勤める専門家・支援者)をはじめとする多くの皆様にご参加いただきたく、学会発足および設立大会につきましての告知および取材のご検討をお願い申し上げます。

「日本離婚・再婚家族と子ども研究学会」設立大会

日時: 2018年4月14日(土)14:30~17:00

会場: 明治学院大学白金キャンパス2号館2201教室(東京都港区白金台1-2-37) 定員:100名

記念講演: 「面会交流実施支援者からみた養育費・面会交流の課題と展望」

講演者: 公益社団法人家庭問題情報センター(FPIC) 山口恵美子氏

(プロフィール): FPIC 主任研究員。保育士、臨床心理士。家庭裁判所調査官を退官後、家事調停委員や高校スクールカウンセラー等を歴任し、子どもと家庭の福祉に取り組む。離婚後の面会交流支援の第一人者として先駆的な活動を行う。

参加費: 500円(資料代)

申込み: Webフォームからお手続きください。<http://saj-stepfamily.org/gakkaiinfo.html> ※先着順
※18:00より同キャンパス内にて懇親会(参加費4,000円)も予定しております。

発起人: 野口康彦(茨城大学人文社会科学部教授)、青木聡(大正大学心理社会学部教授)、
菊地真理(大阪産業大学経済学部准教授)、町田隆司(横浜家庭裁判所主任家庭裁判所調査官)、
野沢慎司(明治学院大学社会学部教授)、緒倉珠巳(ステップファミリー・アソシエーション・オブ・ジャパン代表)

学会についてのお問合せ:

日本離婚・再婚家族と子ども研究学会 野口康彦(茨城大学人文社会科学部教授)

Tel: 029-228-8109 E-Mail: yasuhiko.noguchi.8215@vc.ibaraki.ac.jp

取材のお問合せは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当: 圓道、濱口

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel: 03-5421-5165(直通) Fax: 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <http://www.meijigakuin.ac.jp>